

# 舞台・演劇の創作における手話通訳について考える

シアター・アクセシビリティ・ネットワーク（TA-net）は2012年に立ち上げて以来、「みんなで一緒に舞台を楽しもう！」を合言葉に活動を展開してまいりました。2015年3月に行った第1回シンポジウムでは、「観劇支援システム構築のために、今できること」をテーマに当事者団体および公共劇場担当者をお招きして現状と課題を整理しました。

2015年度は様々な支援方法の研究・実践を重ねてまいりましたが、今回のシンポジウムでは、もっとも取り組みが少ない分野として手話にフォーカスします。2015年4月に立ち上げた「舞台・演劇における手話通訳養成カリキュラム研究委員会」の議論から、現状もっとも求められるのは創作現場における専門性を持った手話通訳者という方針が定められ、英国視察を踏まえ模擬講座を実施しました。

オリンピック・パラリンピック東京2020開催まであと4年と迫っており、また4月からスタートする障害者差別解消法を控えています。障害者の権利に関する条約第30条が生きたものとなるよう、支援を担う人材のあり方および育成について、演劇関係、手話通訳養成などの専門家とともに、当事者、演劇人、支援者、そして演劇ファンの方々が一堂に会し、ともに考えましょう。

参加無料

◆日時・場所

2016年3月27日（日）13：00～16：00

森下スタジオ：地図は裏面をご参照ください。

◆内容

- 13:00-13:05 オープニング  
13:05-13:45 第1部 TA-netの活動報告、英国の現地調査報告  
13:45-14:15 第2部 舞台・演劇における手話通訳養成カリキュラム研究委員会報告  
14:15-14:25 休憩  
14:25-15:50 第3部 パネルディスカッション  
15:50-16:00 クロージング  
16:15-17:30 情報交換会

当日参加も大歓迎ですが、準備の都合上、できるだけ事前にお申し込みください。手話通訳、UDトークによる文字支援、磁気ループの用意がございます。

## パネルディスカッションに登壇いただく方々

川上恵氏

米国認定ろう通訳士(CDI)。沖縄県出身。日本財団聴覚障害者海外奨学金事業の第4期奨学生として米国留学。ギャロデット大学でろう者学部を専攻し、同大学院は通訳学部を修了。2014年に帰国。現在沖縄聴覚障害者情報センターに勤務するかたわら、通訳分野でも活躍中。

野崎美子氏

演出家・アクティングトレーナー。福島県郡山市出身。舞台芸術学院、劇団青年座付属養成所卒業後、劇団東演入団。1996年文化庁在外研修員として英国とロシアに留学。その後ロシアに移住。モスクワ芸術座付属演劇学校マスタークラス卒業。ユゴーザバト劇場客員俳優となる。2006年に帰国しアクティングトレーナー、舞台演出家として活動。

残夏-1945-(2015年)において聾俳優との創作現場を経験。

大河内直之氏

東京大学先端科学技術研究センターバリアフリー分野特任研究員。視覚障害（全盲）の当事者の立場からバリアフリー研究に携わっている。盲ろう者の支援技術・福祉のまちづくり等が主要なテーマ。5年ほど前より「バリアフリー映画」など映像メディアのバリアフリー化に関する研究にも取り組んでいる。NPO法人バリアフリー映画研究会理事長。

舞台・演劇における手話通訳  
養成カリキュラム研究委員会  
數見陽子氏・小林信恵氏・  
飯泉菜穂子氏・米内山陽子氏

助成 公益財団法人セゾン文化財団



後援

公益社団法人日本芸能実演家団体協議会、公益社団法人日本劇団協議会  
公益社団法人東京聴覚障害者総合支援機構東京都聴覚障害者連盟  
特定非営利活動法人東京都中途失聴・難聴者協会

◆ アクセス 東京都江東区森下3-5-6

都営新宿線、都営大江戸線「森下駅」A6出口徒歩5分

東京メトロ半蔵門線、都営大江戸線「清澄白河駅」A2出口徒歩10分



◆問い合わせ・申込先

特定非営利活動法人シアター・アクセシビリティ・ネットワーク(TA-net) 事務局

メール:tacc.net@gmail.com ホームページ <http://ta-net.org/>

◆FAXで申し込まれる場合は、下記をご利用ください。

**送信先:020-4664-1221**(番号をお間違えのないようお願い致します。)

◆TA-net シンポジウム(3月27日)参加申込書◆

\* お名前(ふりがな)



\* 連絡先(FAX)

\* 連絡先(メール) PCからのメールを受信できるアドレスをご記入ください

上記QRコードから  
もお申込みいただ  
けます

\* 必要な情報保障 手話・文字・磁気ループ・その他( )

\* メッセージ